

令和6年度 第1回美並地域協議会 会議要録

- 日 時 令和6年6月17日(月) 19:30～21:10
- 場 所 郡上市役所美並庁舎 多目的スペース
- 出席者 市原 和弘、可児 直樹、川嶋 成樹、水口 一穂、水口 晶、日置 貢、
林 佳子、横山 一平、長谷川 美奈子、澤田 一、可児 守央、古川 昭二、
服部 茂雄、粥川 真衣
- 欠席者 日置 英司、古川 昌樹
- 陪席者 長岡 文男、山田 智志
- 事務局 小酒井振興事務所長、水口振興課長、日置地域振興係長
- 会議内容

1. 開会

→進行：振興課長

2. 委員委嘱

→振興事務所長から各委員へ委嘱状を交付

3. あいさつ

→振興事務所長

→市議会議員

4. 自己紹介

→各委員、事務局より自己紹介

5. 事務局から説明・連絡事項

(1) 住民自治基本条例・地域協議会設置規則について

→事務局から別紙に基づき説明

(2) 地域運営組織について

→事務局から資料に基づき説明

委員①：地域運営組織というのがこの美並地域協議会か？美並地域協議会イコール地域運営組織なのか？組織の中に美並地域協議会があるのか？

事務局：地域運営組織というのを別でつくることも可能だが、地域協議会のほうでは課題をもってやっていたので、そういった方々プラスアルファの方が入っていただいて運営組織を作っていたらという思い。

委員①：地域運営組織というものがあってその中にある美並地域協議会ではないのか？

委員②：地域協議会が地域運営組織の母体となるとある。運営組織の中に自治会もあるし、協議会もあるいろんな組織があって、母体が地域協議会。運営組織の中の 하나가地域協議会というところまでよいわけか？運営組織は地域協議会だけでなく自治会もそうだと思う。公民館も含まれるんじゃないかなというところををしている。運営組織のその中の 하나가地域協議会であり、自治会であり、公民館であるというふうじゃないかなと思う。

委員③：地域協議会が母体となっているということなので、この地域運営組織というのは別に考えられ、部会にいろいろな組織がぶらさがっているという認識。

委員①：小さな拠点推進補助金というのはこれから使っていこうという補助金ということか？

事務局①：6年の4月からできた補助金制度である。

委員①：この補助金の受け入れの母体となるのが地域運営組織か？

事務局①：例えば NPO 法人で有償サービスをはじめたいとかそういったことをやられるという場合に、備品であったり材料費だったりの費用に対して、地域協議会が課題としていることに対しての補助ができるというもの。

委員③：令和3年度からロードマップと書いてあるが、地域運営組織は早いところは何年も前からやっているけども郡上は乗り遅れた感じ。令和3年度からロードマップを作って、地域との合意形成とか小さな拠点とネットワークの理念の啓発なんてやってないと思うので、郡上もしくは美並ではどこからやりましょう。というようなことを言ったほうがいい。そうじゃないとこのロードマップはおかしい。地域協議会イコール地域運営組織でもいいと思うし、運営組織というのは、もっと具体的になにを誰がやるというようなこともきちんと整理してやるはず。それがこの地域協議会ではできていないので、そういうことまで踏み込んでやりましょうということを郡上市がやるなら言ってほしい。

事務局②：地域協議会というのがもともと郡上市が合併したときに地域審議会というところからスタートして、今の地域協議会になった。すでに地域運営組織に類似した、同じように各地域の課題に取り組む団体が既にできていたというところ。

地域運営組織というのは実際の活動部隊も含めたのが地域運営組織で、今まで地域協議会というのは各団体の長の人が集まって案をだしてやっている組織。イコールにしてしまうと一体誰が活動するのかということにもなっていくので、今後はそういった活動をしてもらえる人たちを含めて地域運営組織ということ。その核となる母体というのが地域協議会であるという位置づけで、必ずしも地域協議会だけが地域運営組織ではない。今おられるのは館長、支部長だけになるが、自分たちの団体の活動もされている。実際そういった団体の方、任意の NPO や社協でもいいがそういった方が地域協議会と課題を同じくした、課題解決のための活動に対して、例えば配食サービスをやりたいといったときに、地域協議会でも高齢者の方の配食サービスが課題じゃないかといったときに、地域協議会がその活動をしたいという団体に対して、推薦書を書いて、地域協議会でも課題の解決に向かっていく活動であると認定すれば、補助限度額 200 万までの申請でその団体が活動できるという補助金が今年度から新設されたかたちになる。

委員②：みなみ風という若い人の組織があるが、運営組織はもうちょっとおおきなそれを含めた組織で、母体は地域協議会ということですね。

6. 協議事項

(1) 会長、副会長の選出について

→次のとおり決定

会長：日置 貢、副会長：水口 晶、横山 一平

(2) 美並地域協議会の活動実績について

→事務局から別紙に基づき説明

(3) 今年度の活動について

→会長から、美並町の小中学校の今後について別紙に基づき説明。

委員④：今年度どうするののかも難しい話で、先ほどの運営組織がどう進んでいくのかも考えていけないといけないが難しい。地域によっても違うし、まだ明確な動き出しをしているように思えないので、どういう流れになってくるかわからない。

昨年度白川の義務教育学校へ視察に行った。この前4月に学校運営協議会へ行ったときに、学校の統合はどうなっているんだ、もう少し早くできないか。と学校運営協議会でも出していた。昨年度の支部長会でも若干でていた。いろんな場で統廃合の話がでていているように聞いている。

みなみ園で保護者を対象にアンケートを出している。小中のPTAにもなげかけられているんじゃないかと思う。この前、教育委員会に話をしに行って、教育委員会も統合を進めていきたい。美並をやりたいという思いはあるが、住民の意識はどうか。それぞれのところでどんな考えをもってみえるのか尋ねられたときに、これから調べるというわけにはいかないで、まずは第1回目にやりたいと思っているのは、地域協議会として学校統合についてどんな思いや考えをもっているのかということとを交流したい。それを一つにまとめて陳情するというのではなくて、こういう意見が多数あったとか、中にはこういう意見もあった。ということを取りまとめていきたい。いろんな団体の方がおられるので、それぞれかえっていただいたときに、そこで交流等していただいて、意見を拾い集めてくるような取り組みができればいいかなと思っている。資料をつけさせていただいた。このことについてまた次の会に、この会で意見を交流したいと思うでよろしく願います。

委員⑤：次回というのは、だいたいいつ頃か？自治会連合会で前回会議をやったときに、市のほうから小学校の統合のことについて今後説明会があるであろうという説明があったので、それ時点かそれまでに各単会、それぞれの自治会で何か意見があるかどうかきいておいてください。という話をしてある。

委員④：自治会がヒアリング集めるために、7月くらいに自治会をやるので、そこで意見を聞けると思う。

事務局②：自治会長会の話がでたが、ちょうど明日自治会長会をここで開催予定である。4月の自治会長会のときに会長のほうから各自治会長に話をされて意見を聞けたら次回自治会長会をやるときに聞きたいといわれており、聞いてきた方には教えていただいて、まだ聞いてない自治会には、8月1日2日にヒアリングを予定しているので、その時に地元の反応はどうだったかというのを教えてください。と話す予定でいる。次回は7月の下旬ごろ。今日も各団体の人がみえているが、これから各団体ごとで集まったりする機会があれば会員の方がどう思っているのかきいてきていただいて、また次の地域協議会の時に教えていただきたい。意見を統合させていただいて、振興事務所から教育委員会に美並地域全体の意見はこのような感じなので、説明に来てください。と依頼をかけていくつもりでいる。

委員④：今度このことについて交流したいと思うので、交流のしかたについてはまた役員で考えたいと思う。

7. その他

特になし

8. 閉会

→副会長